

「くまもと教育の日」県民フォーラムを開催しました！

平成26年11月1日（土）にホテル熊本テルサにおいて、平成17年度の開始以来10回目となる「くまもと教育の日」県民フォーラムを開催しました。

教育関係者、高校生等約500人に御参加いただき、田崎龍一熊本県教育長による主催者挨拶に始まり、3つの表彰式（フォトコンテスト、公立学校善行児童生徒、教育功労）、弁論発表及び大八木淳史氏による講演会を行いました。

【フォトコンテスト表彰】

学校、地域及び家庭での教育に関する活動を撮影した応募作品317点の中から選ばれた入賞25点のうち、最優秀賞、優秀賞及び特別賞に輝いた9人が表彰されました。

【公立学校善行児童生徒表彰】

清掃活動、人命救助、社会奉仕活動など他の模範となる活動を行った児童生徒（団体：小学校1、高校1、特別支援学校1、個人：小学生2人、中学生5人、高校生4人）が表彰されました。

【教育功労表彰】

特に奇特定のあった教職員（人命救助）1人及び小・中・高・特別支援学校に在籍する教職員のうち、学習指導、生徒指導、部活動指導、特別支援教育などの分野において顕著な功績のあった18人が表彰されました。

【弁論発表】

今年の全国高等学校総合文化祭弁論大会で最優秀賞を受賞した東稜高等学校3年の上村和代さんが、「チーム上村の“きせき”」と題して、認知症の祖母を介護する日々を通し、お互いがお互いを思いやる時、人はチームになるという思いを伝えました。

【講演会】

元ラグビー日本代表で現在は教育の分野でも活躍されている大八木淳史さんが、「ラグビー校長 夢を伝える教育を熱く語る」と題して、人生における「邂逅」などについて、ご自身の高校受験から合格発表までの当時のエピソードを交えながら、親しみやすく臨場感溢れる語り口で講演されました。



※フォトコンテスト入賞作品、公立学校善行児童生徒及び教育功労被表彰者並びに講演の概要等については、県教育委員会ホームページに掲載しています。

[\(http://kyouiku.higo.ed.jp/page2011/page5741/\)](http://kyouiku.higo.ed.jp/page2011/page5741/)